

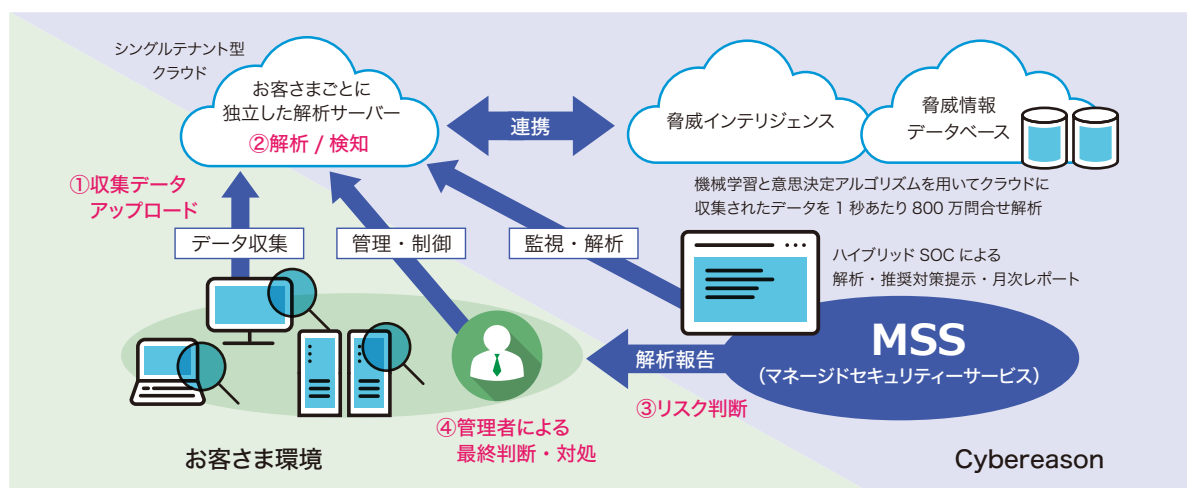
エンドポイントセキュリティソリューション

Cybereason[®] サイバーリーズン

侵入を前提とした対策ソリューションで、お客さま環境の効果的保護を実現

サイバー攻撃の増加や攻撃手法の高度化により、アンチウイルス対策やファイアウォールを飛び越えて攻撃者は端末に侵入します。アンチウイルス対策やファイアウォールはあくまで侵入の可能性を下げるためのものという認識のもと、侵入された場合に侵入検知と迅速な対処をどう行うかがこれからの企業運営で焦点となります。

Cybereasonはクライアント端末やサーバーなどのエンドポイントで発生するプロセスや通信の分析を行い、侵入と疑わしき挙動に対してアラートを上げ、端末の隔離・復旧までを行うソリューションです。



- 1 エンドポイントへインストールしたエージェントが、エンドポイントで発生したプロセスや通信の実行などの情報を収集し、クラウドへ送信します。
- 2 クラウド上で解析を行い、悪性通信、侵入拡大、情報窃取、内部探索、感染、権限昇格などを検知するとアラートを上げます。
- 3 マネージドセキュリティサービスをご契約のお客さまに対しては、専門のアナリストが検知したアラートを検証し、セキュリティ侵害と認められた場合にはお客さまへ通知と状況説明をします。
- 4 お客さまの最終判断で、必要な場合にはCybereasonのダッシュボードより感染している端末を隔離し、対処を行います。

Cybereason EDRの主な機能



進行する攻撃を直感的に可視化

- 攻撃タイプ、根本原因、感染端末、台数の把握
- 時系列で感染状況を把握
- 使用されたツールの把握 など



ランサムウェア対策機能

- 振る舞い分析によるランサムウェアの検知
- おとりファイルによるランサムウェアの検知
- マスターブートレコード監視によるランサムウェア検知



遠隔から、即座にワンクリックで対処

- 影響している複数の端末に対して一度にワンクリックで対応
- ワンクリックでエンドポイントの隔離、プロセス停止、ファイル隔離、レジストリー削除などが可能



次世代アンチウイルス機能(オプション)

- シグネチャーベース検知
- 機械学習解析
- ファイルレスマルウェアブロック

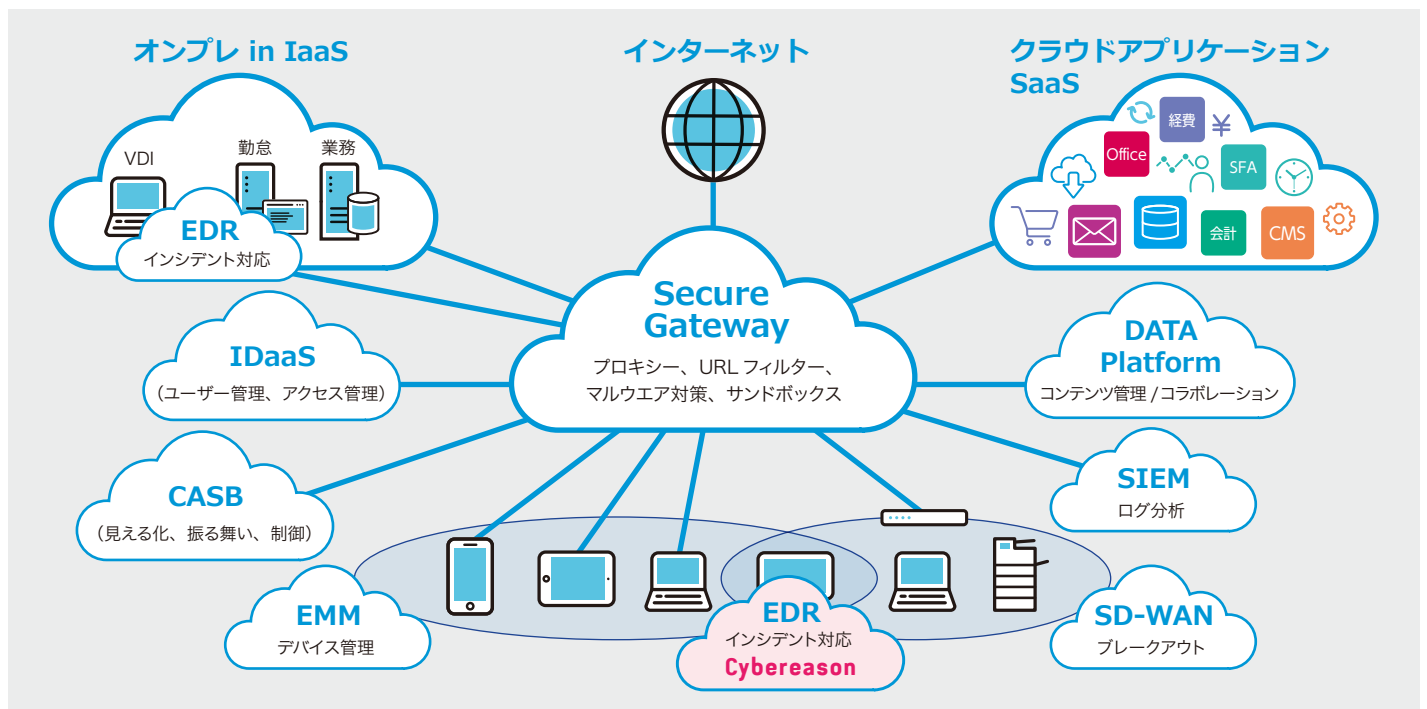


日本語レポートをボタン一つで自動生成

- セキュリティ業務の負荷を軽減する自動レポート生成機能
- 概要、タイムライン、通信、端末、ユーザーなどを含む日本語のレポートを自動生成

Why ユニアデックス?

ユニアデックスは、クラウドファースト時代のセキュリティ課題を包括的に解決する「クラウドセキュリティプラットフォーム」の実現を進めています。Okta (IDaaS)、Zscaler (Secure Gateway)、VMware Workspace ONE (EMM) と組み合わせ、お客さまの利用シーンに合わせて最適なソリューションをご提案します。



ユニアデックス株式会社

UNIADDEX, Ltd.

東京都江東区豊洲1-1-1 〒135-8560
TEL 03-5546-4900 (大代表)
URL <https://www.uniadex.co.jp/>

Headquarters: 1-1-1 Toyosu, Koto-ku, Tokyo 135-8560, Japan
Telephone: +81(3)5546-4900
URL: <https://www.uniadex.co.jp/>

Copyright© 2019 UNIADDEX, Ltd. All rights reserved.

関西支店 TEL06-7178-0211	中部支店 TEL052-204-6850	九州支店 TEL092-473-3003
北海道営業所 TEL011-558-1900	東北営業所 TEL022-261-9217	新潟営業所 TEL025-247-7600
首都圏営業所 TEL048-642-5950	静岡営業所 TEL054-272-4722	長野営業所 TEL026-238-7502
北陸営業所 TEL076-233-9850	中国営業所 TEL082-242-5088	四国営業所 TEL087-821-1511

※記載の会社名・商品名は、各社の登録商標または商標です。
※記載の内容は、予告なく変更することがあります。